

今年も各地で夏まつりが開催されました

8月3日(日)に皆谷地区の親水公園で「ふれあい祭」、10日(日)に御堂地区の陣川橋で「水辺公園納涼祭」、15日(金)に坂本地区の旧落合保育所で「盆踊り」が開催され、どの会場もたくさんの人たちでにぎわい、それぞれの催し物により子どもから大人まで、楽しいひと時を過ごしていました。その模様をお写真で紹介します。



んでいました。

景にみん
な大はし
やぎ。
笑い声
が会場を
包んでい
ました。

◀陣川橋水辺公園納涼祭
あいにくの雨で陣川橋下では開催できず、「和紙の里東屋」での開催でしたが、クレープに焼きそばの屋台、スイカ割りとたくさんのお楽しみがありました。スイカ割りは、目隠しをしているため周りの声を頼りに、老若男女みんなが奮闘しました。スイカと違う方向へ向かう人もいて、その光



▲親水公園ふれあい祭

毎年恒例、ヤマメのつかみどり! 隅に追い込んで、つかまえるタイミングをじっと計って、ほら! つかまえた! 「お父さん、お母さん! つかまえたよ!」と口々に、勇姿を大人たちに披露する誇らしげな子どもたちが印象的でした。

▼坂本地区盆踊り

今年で2回目、秩父音頭で盆踊りです。太鼓の演奏が空に響き渡り、踊る人とお盆の夜を彩っていました。来場者は200人を超え、昨年以上の盛り上がりを見せました。また、坂本地区の方が作詞・作曲し、「東秩父村」をテーマとした歌「槻川の女」が初披露されました。(歌詞は下記のとおりです。東秩父の四季折々を想像させてくれます) またお披露目をする機会があるとのことですので、その際は歌詞とともに素敵なメロディを味わってください。



槻川の女

作詞: 田中輝明・馬場和彦
作曲: 馬場和彦
歌つきがわバンド(仮名)

一、朝日に 映える 二本木峠
愛宕山から ツツジの中を
手とり 眺めた634の郷を
ふっと 振り向く そよ風に
君は 何処か ああ 槻川の女

二、霧の 粥仁田、定峰峠
白石宿から 八重蔵坂へ
小さな 肩越し 見えた紫陽花
ふっと 見上げる 笠山に
君は 何処か ああ 槻川の女

三、蒼く 流れる 槻川の風
ゆれて舞い散る 虎山桜
背中を 押し合い 不動の滝へ
西 色付く 二本木の
君は 何処か ああ 槻川の女



譜面: ご希望の方差し上げます。
問合せ: 馬場 ☎ 82-1404